

高松キャンパス

公開講座「おじいちゃんのおじいちゃんが生きていた頃の日本の科学技術を創った偉人の物語」を開催しました

2019/09/10 更新

令和元年9月8日（日）、高松キャンパス図書館棟3階の多目的C教室において、公開講座「おじいちゃんのおじいちゃんが生きていた頃の日本の科学技術を創った偉人の物語」を開催しました。

小・中学生と保護者8名が参加し、天才機械技術者で「東洋のエジソン」「からくり儀右衛門」と呼ばれた田中久重について、クイズや映像に実演を交えながら、日本の近代技術史を学びました。

茶運びロボットの模型実演では、湯飲みを取ると自動で止まり、乗せるとUターンして戻るといった動作に子ども達は大変感動していました。また、弓曳童子の模型実演では、うまく弓を引く動作ができませんでしたが、ゼンマイだけの力で複雑な動作を制御しているのが確認でき、子ども達はワクワクしながら見入っていました。

講座終了後も、保護者の方と一緒に、どうすれば弓曳童子が矢を放つことができるかチャレンジしながら、からくり人形の仕組みを解明しようと目を輝かせていました。

(地域イノベーションセンター、一般教育科)



閉じる